

ビル設備サービス科

ハローワークインターネットサービス求人検索キーワード

建築・土木・電気工事 ⇒ 『電気工事作業員』『配管工』
警備、施設管理、設備運転 ⇒ 『ビル設備管理員、ビル管理人』
『機械設備運転(クレーン、ボイラー、発電等)』

定員
各15名

日常生活に欠かせない『設備(電気・空調・給排水衛生など)』の施工・保守・管理などを幅広く学ぶことができます。また、ビル管理を行う上で必要な資格取得もサポートしており、8割以上の方が合格しています。1人で行うよりも仲間と刺激を与え合いながら効率よく資格取得に取り組めます。

入所

令和8年 4・7・10月
令和9年 1月

※ビジネススキル講習付きコースは
1か月早い入所となります。

訓練内容

電気配線工事

4月

10月

電気工事の基礎技能や、電気図面の見方など、電気の施工やメンテナンスに関する知識と技能を習得します。

- 一般住宅の配線
- 工場などの配管・配線

自動化設備配線

5月

11月

給水ポンプや電動シャッターなど、ビル内の設備機器を動作させるのに必要なシーケンス制御に関する知識と技能を習得します。

- 有接点シーケンス制御
- 配線作業

空調設備工事

6月

12月

空調設備(エアコン)の管理、保守診断に関する知識と技能を習得します。

- 空調の基本知識
- エアコンの取付
- ガス溶接技能講習

給排水衛生設備工事

7月

1月

給排水設備(水回り)の施工及びメンテナンスの知識と技能を習得します。

- 管の接続
- エコキュートの取付
- 一般住宅の配管

消防設備保全・ビルクリーニング

8月

2月

消防設備の保全管理、点検とビル全体における管理システムについて知識と技能を習得します。

- 自動火災報知設備
- ポリッシャーの操作

情報処理・CAD技術

9月

3月

パソコンでの文書作成、表計算、CADによる設備図面作成の技能を習得します。

- Word,Excelでのデータ処理
- JW_CADによる設備図面作成

資格関係

※任意で取得可能な資格は合格を保証するものではありません。

訓練受講中に取得できる資格

- ガス溶接技能講習(熊本労働局長登録教習機関熊労第9号-1)
(登録有効期間満了日令和11年3月30日)

任意で取得可能な資格(試験月)【受験手数料など】※

- 第二種電気工事士(筆記試験:5月または10月、技能試験:筆記試験の約2か月後)【約11,100円】
- 二級ボイラー技士(毎月久留米で実施)【筆記試験:約8,800円、講習料:約34,000円】
- 危険物取扱者(乙種第4類)(6月、11月、2月)【約5,300円】
- 消防設備士(乙種第4類)(9月、3月)【約4,400円】



就業率

86.5%

(令和の生涯学習)